

事業概要【道の駅ゆふいんのリニューアルによる地域の賑わい創出 及び情報発信拠点の整備事業】

旧制度（拠点）

申請者	大分県由布市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	426,576千円（12,188千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ	事業分野	観光分野
目的・効果	道の駅ゆふいんは、高速道路湯布院IC、国道210号、県道別府湯布院線（通称やまなみハイウェイ）に接続する立地特性を活かし、すでに観光地として確立されている湯布院町のみならず、由布市全体へ来訪者をつなぐ「由布市のゲートウェイ機能」を成し遂げる道の駅を目指す。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR7年度事業費	【整備内容・利活用方策】 道の駅の物産館建て替えによる利便性・快適性向上や、デジタル技術を活用した円滑な業務推進・情報発信の推進を行うとともに、駐車場整備による受入れ体制の強化を図る。 【デジタル技術活用】 デジタルコンテンツ開発、導入連携テスト 業務委託 1式 12,188千円 【合計】 12,188千円		■ 物産館イメージ  
KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	①由布市観光消費額（+40億円） ②物産館年間売上額（+2,870万円） ③道の駅年間利用者数（+21.6万人） ④デジタルコンテンツ利用者数（+30千人）		関連URL https://www.city.yufu.oita.jp/siseijouhou/article_82763